

# コロナウイルスが流行中 うちには小さい子どもが…教えて!先生

## そもそもコロナウイルスって何ですか?

もともとコロナウイルスは、冬を中心に流行する風邪のウイルスの一種として知られていました。昨年12月に中国湖北省武漢市で新型のコロナウイルスによる感染症が発生し、2020年3月現在日本を含めた全世界に広まっています。この新型のコロナウイルスが原因となる病気のことをCOVID-19と呼びます。



## 子どもが新型コロナウイルスに感染するとどのような症状がでるの?

子どもの感染者数は成人と比べると少ないですが、感染しやすさは成人と変わらないこともわかってきました。家庭内で感染している例が多く、発熱、乾いた咳を認める一方で、鼻汁や鼻詰まりなどの症状は比較的少ない様です。成人と同じように、発熱が続き肺炎になる例も報告されています。一部の患者では嘔吐、腹痛や下痢などの消化器症状を認めます。感染していても無症状である可能性も指摘されていますが、子どもは正確に症状を訴えられないことに注意しなければなりません。



#### コロナウイルスはどうやって感染するの?

「飛沫(ひまつ)感染」と「接触感染」により感染するといわれています。

#### 「飛沫感染」とは…

感染した人のくしゃみ、咳などと一緒にウイルスが放出され、周りの人がそのウイルスを目、口や鼻などから吸い込んで感染します。

その点でマスクをすることは、くしゃみや咳のしぶきが飛ぶのを抑えたり、他の人が吸いこんだりすることをある程度は防ぐことができます。 なお、マスクをする時は必ず鼻と口を隠すように気をつけましょう。



#### 「接触感染」とは…

感染した人から出たくしゃみや咳が飛んだ場所や、咳を手で押さえた後にその手で周りの物に触った場所には、ウイルスがついています。他の人がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると感染します。

そのような場所を触った後は、せっけんで手洗いをしたり、アルコール で消毒をしたりすることは有効です。また、家の中のドアノブや手すりなど をこまめに拭くことや消毒することも有効です。

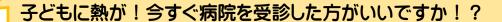
#### 予防するためにできることは?

現在、日本でコロナウイルスに感染した子どもの患者のほとんどは、家庭内で親から感染しています。そのため、保護者のかたがマスクをつけ、手洗いやアルコール消毒を行い、感染しないことが一番重要となります。 (手洗いや手の消毒方法は、当院ホームページの「新型コロナウイルス感染症について」のページをご参照ください。)

家族で感染した人が発生した場合や感染の恐れがある場合に、感染を広げないように有効な方法は

- ◆行動する部屋を分ける
- ◆1~2メートル以上の距離を保つ
- ◆部屋の定期的な換気を行う
- ◆タオルなどを共有せず別々にする
- ◆ドアノブなど、家族全員が触れるような場所をアルコールなどで 消毒する

ことですが、現実的に難しい場合があります。それぞれのご家庭の実情にあわせて、できることから行いましょう。



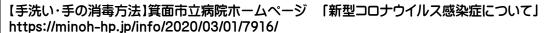
現在、国内で新型コロナウイルスに感染した子どもは徐々に増えていますが、重症化することが大人と比べると少ないと思われること、有効な治療法がないこと、受診によって新型コロナウイルスも含めた感染症をもらってしまう可能性があることから、熱の症状のみでは、新型コロナウイルス感染症を心配して医療機関を受診することはお勧めできません。

しかし、いつもと違って<u>しんどそう、呼吸があらい、肩で息をする、息苦しい、唇や顔の色が悪い、なんとなくおかしいなどの症状がある場合は自宅で</u>様子を見ずに医療機関を受診してください。

なお、厚生労働省の新型コロナウイルス感染症を疑う基準の「37.5℃以上が4日続く」は小児ではあまりふさわしくありません。

小児で濃厚接触者や健康観察対象者である場合は、まず地域の帰国者・ 接触者相談センターにご相談ください。

【参考) 日本小児科学会ホームページ 「新型コロナウイルス感染症に関するQ&Aについて」 http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content\_id=326







■箕面市の相談窓口は池田保健所です。 新型コロナ受診相談センター(池田保健所) 電話番号:072-751-2990

